



Prince Chichibu, Inspecting the Development of Reconstruction Work in Tokyo, May 12th.

At Center Prince Chichibu.

秩父宮殿下(寫眞中央)
復興の帝都御視察

五月十二日秩父宮殿下には背廣服の御輕装にて復興途上の帝都の工事状況を御巡察遊ばされた、御案内は堀切復興局長官が御陪乘申上げ上て先づ芝公園内の街路鋪装工事から、東洋一を誇る永代橋、隅田公園、言問橋、聖橋九段坂等の工事状況を御巡覽になり、各所で御熱心なる御質問があつた。

多摩陵の山陵工事

五月二日多摩陵玄宮段に於て起工奉告の儀が行はれた上、圓下方の山陵工事は宮内省内匠寮工務課の直營で執行され本年十二月二十五日の御一年祭以前に竣工の御豫定である。

—鐵道工事—

○世界的の難工事丹那 隧道は熱海口の水抜坑に昨年未準備中であつたシールド利用の決定的作業も9,200尺の地點から又も湧水増加して21個の水が實に270封度の壓力で進出するに至り遂にシールド進行300尺で一時的中止するに至つた。

○丹那隧道 西口は現在湧水34個で壓力は25封度位であるが最近9,200尺の坑奥から質の弱い砂のみ押出す状態となつて導坑も水抜坑も危険の爲め近よれない状態となつた。

○丹那隧道 の現在導坑掘鑿の残りは約8,600尺で

あるが以上の如く兩口坑奥の状態は何れも次から次へ想像以上の軟弱不良の地層なので現在技術の精を如何に利用すべきか衆智を絞る協議會を五月九日日本省で開會した。

○丹那隧道 掘鑿工法に關する建設局會議は中村建設局長、橋本工事課長、池田計畫課長、楠田熱海建設事務所長、熱海口主任樋口技師、沼津口主任岡野技師等凝議の結果、兩口とも高壓力にてセメントグルウチングをなして坑奥の凝結法を講じ萬全の策によつて漸進する事に決定した。

○セメントグルウチング は先に沼津口に施工して相當効果のあつたものであるが此の機械はスエーデンのガドリユース會社より購入のもので一時間に一立方尺のセメント液を1,000封度の壓力で注入するものであるが尙ほ十倍位の容量能力あるものを新に設計製作してグルウチングに利用する筈である。

○丹那隧道 は以上の現況で坑奥工事は中止の状態であり、坑内は掘鑿切擴箇所を捲立仕上其他の後方作業のみであるが、一方グルウチングの準備中である今後グルウチングの使用により凝結の程度によつて又シールドを利用されるものと思ふ。

○トンネル工事 に多少の經驗あらん人は丹那トンネルの此の湧水、此の軟弱地層に對し如何なる施工法を適當とせらるゝか當局者以外に第三者として妙案あらば記者は喜んで敬意を表するものである。

○東京市電氣局 市内200哩の改良工事に着手して以來今迄に大半を終へてをるが、今回阿部地下鐵調査課長は從來のコンクリート基礎にアスハルトを敷いて枕木を入れたものは降雨毎に大なる缺點ある事を發見したので今後は日本の風土氣候に適する從來の割栗石の基礎に改めるとの事である。

○東京市地下高速 鐵道は五月十一日付で東京府の手を経て工事施工認可申請書を主務省に提出した計畫要綱は次の通りである。

工 費 1マイル當り4百5十萬圓平均

使用軌條 100ポンド軌條

使用車輛 幅員2.6メートル、長さ16メートル、
總鋼鐵製

定 員 125人

停 車 場 路下式又は路上式併用

各 線 設 計

一、池袋驛前、飯田橋驛間5.8キロメートル(第五號線の一節)

通過箇所 池袋驛前—高田千登世町—江戸川面影橋—下戸塚—早稲田—江戸川に沿ひて飯田橋驛前に至る。

停車場數 八箇所

工 費 一千七百五拾萬圓

一、飯田橋驛前、洲崎間 8.1 キロメートル(第五號線の一部)

通過箇所 飯田橋驛前—神保町外濠の水底を経て大手町に出で—東京驛の下より城邊河岸—中橋廣小路—楓川—靈岸島永代橋に沿ひ大川の底を潜つて深川門前仲町より西平井町に至る。

停車場數 十二箇所

工 費 二千六百拾萬圓

一、澁谷驛前、巢鴨驛前 1.4 キロメートル(第三號)

線通過箇所 澁谷驛前(6メートルを高架線とす)

—青山通りを経て溜池—櫻田本郷町—日比谷交叉點—東京驛—須田町—本郷三町目—帝大前—本郷者町—巢鴨驛前。

停車場數 十八箇所

工 費 四千三百八拾萬圓

備考 (各線共大體現在の路面の下を通過するを原則とす)

○鐵道省の車輛 工事費は昭和二年度の建設改良費中から五月十日次の如く決定された。

1 車輛新製	33,851,000 圓
2 車輛改良	2,907,000 圓
3 空氣制動機裝置	42,058,000 圓

以上は機關車、客車、列車内發電機、電車、貨車等に振當てられたものである。

—建築工事—

○十年後 に東京霞ヶ關に實現する官省町は完成の曉は帝都の一偉觀であるが警視廳と特許局は既に工事に着手した然し徒に墓石を併列した様な殺風景なビルディングの町は考へものである。

○横濱新櫻木町驛 工事は近く落成するが様式はモダンルネッサンスの明い感じの建物で採光には最も新趣向が凝されてゐる。

○南溝鐵道會社 の創業二十周年記念事業の一として建設する滿蒙館は東京芝虎の門の元東伏見宮邸跡に地下室とも四階の鐵筋コンクリート建で岡田信一郎氏が設計中であるが東京支社に於ける意見は外觀を歐米風にして將來東京の大建築との調和を保たしめ度いとこの事であるが記者は墓石併列式のビルデン

グは決して將來の東京の爲めでないと思ふ。

○文部省 の熊本藥學專門學校は 15 萬圓、大阪高等工業學校は 25 萬圓で焼失及び震災に對する復舊工事に近く着手の由。

○純日本風 の建築美を世界的に宣傳する爲め文部省社會教育課では五月から奈良、京都、日光等の保護建造物を活動フィルムに撮る事になり帝大の關野伊東、佐野博士及び早大の岡田信一郎氏等が撮影監督の任に當る由。

○震災記念品 を廣く民間から募集して帝都慘害の事蹟を記念する爲め九月から起工する本所被服廠跡の記念堂に保存する筈である既に蒐められた一例を見ると、

- ◇神田明神の焼神輿
- ◇同拜殿正面の狛
- ◇本所回向院の石佛、同寶篋塔
- ◇被服廠で發見した泥土と血塊とに汚染した警部服、同劍、同帽子
- ◇向島秋葉神社の常夜燈破片
- ◇印刷局構内で焼塊まつた拾圓紙幣 1 萬 5 千圓
- ◇被服廠にあつた迷子札
- ◇日本橋田所町で發見した銀行通帳燒骸等

四十六種あるが、新たに募集しやうといふものは災害の事蹟を記念し得るもの及び災害の景況を表現した寫眞、寫生畫類若くは記述文で募集期間を六月末日までとし、應募方法は物品名及數量、被害場所及説明住所氏名を書いて市役所内の震災記念事業協會へ申込みばよいことになつてゐる。

○新家屋税法 は濱口前内相の時議會を通過した處により本年度から實施されるが見積基礎の算定には工事に素人の檢稅係は大マゴツキの由。

○従前の家屋税は坪數と建築様式により、外形的に簡単にきめたのが、賃賃價格を基礎として算定することになつたので、立案の當初から最も妥當なる方法として好評だつたもの、しかし

- 實施に當つては面倒なことお話しの外で例へば月 5 拾圓の家賃をとつてゐるものなれ年 6 百圓の家賃になるが、税は 1 圓につき 1 錢 80 厘の割合で行くと 10 圓 80 錢家屋税を納めなければならぬ、また
- 住居者の所有してゐる家、即ち自分が自分の家に住んでゐる場合には、それを他に貸たことを豫想してそれ相當の家賃を見積り税金を定める、殊に
- 農村は貸家などは村中搜しても一つか二つ、それ

も村内切つての粗末な建物、村の舊家といはるゝ檜の柱に杵杭の天井などいふものになると比較して家賃を推定すべき類例がない。

○家の建て方も家賃23拾圓の安普請なら一日して算定出来やうが、金にあかして數奇を凝した建物や建築の専門家が才智の限りを絞つた不思議な程便利に出来てゐるものとなると、これまた類例がなく推定の法に困る其他千差萬別の建物に對する推定は相當工事常識を必要とする。

——橋梁工事——

○サンフランシスコ 灣の北端カルキネツに世界一の大鐵橋工事が竣工に近き六月二十一日の開橋式には大統領ク氏がニューヨーク市で電氣ボタンを押して新橋上に星條旗を下すと云ふ宣傳ブリ次號に其架桁方法の面白い工事狀況を紹介しします。

○セントブリツチ などは近所の學生連中から新しがられてゐる復興局の聖橋は愈々五月竣工してお茶の水の偉觀を呈してゐる。

○駒形橋 は江戸情調の名にふさわしからぬ嚴めしい鐵骨の大橋梁が之も復興局の手に隅田川に竣工したが渡れぬ橋としてうらまれてゐる。

○福岡縣三池郡 の縣道橋梁工事で本年度鐵筋コンクリートに改築せられるは銀水村四個峠川橋、大牟田市通町東野間橋等て四月着手七月完成の豫定。

——道路工事——

○東京府 では八王寺淺川間の道路を擴張する爲め五月六日豫算 36,000圓を可決した。

——海川工事——

○東京市 の第三期隅田川口改良工事は大正十一年から昭和六年迄に浚渫土砂で大埋立工事を繼續してゐるが芝離宮側の第一號地 44,700坪はすでに竣工し、芝第二號地の57,700坪があり、芝第三號地19萬坪は既に九分通り埋立を了し、其他未着の分を合計すると106萬坪に餘り干潮而から12尺の地盤が完全に出來るので將來市の一大財源と目される。

○川崎市 が人口9萬戶數2萬の工場都市となつて今度市内を貫いて六郷川から横濱港外迄幅40間長さ3哩の大運河開鑿を計畫することになつた。

——水道工事——

○東京市 の第二期水道擴張計畫として相模川から導水するの案は今回神奈川縣から拒絶されたので江戸川より導水するに變更立案中で尙別に水道調査委員會を設置する議がある。

——公園工事——

○東京市 の公園建設事業は豫算約1百6拾萬圓を投じ大正十四年度以降昭和三年度に五十一箇所の小公園を建設することとなり、既に今日迄に復興事業として月島第一、第二兩公園、深川東陽、向柳原柳北、湯島新花の五公園は建設を終り、目下深川元加賀の工事中であるが、更に麴町上六公園並に以上復興事業以外の新事業として近日中に工費1萬5千圓を投じ牛込見附新見附間に長さ320間面積1萬3千5百坪の所謂土手公園を新設することに確定し、目下之が測量中である、因に八月迄に完成の豫定。

——温泉工事——

○紀州湯崎温泉 場の有田屋旅館主三木喜右衛門氏は海岸から二丁ばかりの海拔40尺の處に兼てボーリング中であつたが四月中旬地下435尺で泉温55度一時間約37石の噴泉に成功した。

——人事——

○東京府土木部長

○牧野雅樂之丞 氏は昨年九月伊太利ミランに於ける第五回萬國道路會議に出席して其後歐米各國の道路及び都市工事の視察を終へ五月十二日横濱着の太平洋丸にて歸朝。

——財界——

○モラトリアム は五月十三日からあけたが之が爲め其支拂猶豫中の二週間程は五百圓以下の預金引出ししが出來ず各水力電氣に事等では賃金支拂に困つた。